

平成 30 年度 主要な社会教育事業の概要（案）

教育プランの柱Ⅰ 【自ら学ぶ意欲を育てる教育】

◆独自性が発揮できる魅力ある学校づくりの推進

（１）学校支援地域本部事業（継続） 1,810 千円

地域ボランティア、文化団体等の支援を受けながら、学校支援活動やあい風寺子屋教室、中学生の学習支援など、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整備する。

- ・花川北地区：小学校 5 校 中学校 2 校
- ・花川南地区：小学校 2 校 中学校 2 校

教育プランの柱Ⅱ 【思いやりと豊かな心・健やかな体を育む教育】

◆豊かな人間性と感性を育む教育の推進

（１）情操教育プログラム（継続） 936 千円

子どもたちに様々な芸術文化に親しむ機会を設け、素直に感動できる心（情操）を育む。

- ・おしゃべランド：小学 1 年生対象、音楽朗読劇の鑑賞、世界寺子屋運動の紹介
- ・The music：中学 1 年生対象、ジャズ音楽の鑑賞、演奏体験
- ・あい風コンサート：小規模小学校及び保護者・地域住民対象、様々な楽器・ジャンルの生演奏の鑑賞、演奏体験

（２）学校図書館等充実事業（拡充） 27,432 千円

学校司書の配置・派遣及び図書費の増額による蔵書の増冊、更新促進等により、学校図書館の機能充実を図る。

- ・図書費の増額：全小中学校
- ・学校司書の配置又は派遣：全小学校
- ・学校司書の中学校巡回派遣

＜こども家庭課＞

（３）放課後子ども教室推進事業（継続） 6,571 千円

専任児童指導員の配置や地域ボランティアの活用により、遊び、体験活動や学習活動を行うことで、放課後や週末に安全で安心な活動場所や居場所を提供し、児童の健全育成を図る。

◆心身の健やかな成長を促す教育の推進

（１）放課後すこやかスポーツ教室（協働事業）（継続～学校支援地域本部事業） 450 千円

放課後の市内小学校体育館等を利用し、児童に対して運動能力向上のためのプログラムや食育指導を実施する。

＜スポーツ健康課＞

(2) 健康・体力づくり推進事業（継続） 457 千円

市民が無理なく日常生活の中で運動を習慣化するため、誰でも・どこでも取り組むことができる事業を実施し、健康増進に寄与する。

- ・ウォーキングサポーターの活動を支援し、ウォーキングの普及啓発を推進
- ・若年層を意識したウォーキングイベントの実施
- ・ラジオ体操出前講座やNHK講師による講習会の実施
- ・スポーツと栄養に関する講座の実施

運動能力向上事業（協働事業）（健康・体力づくり推進事業費）（継続） 873 千円

総合型地域スポーツクラブや大学と連携し、幼児から中学生までの子どもを対象にした体力・運動能力の向上を目的とするスポーツ教室や食育講座の開催に係る経費の一部を交付する。

(3) 東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致事業（継続） 9,100 千円

市民のスポーツであるソフトボールの普及・推進を図るため、日本代表チームの合宿を誘致する。

(4) 健康づくり推進モデル事業（協働事業）（継続） 187 千円

市民の健康寿命の延伸を図るため、八幡コミュニティセンターを拠点に、健康や介護予防に関する講座や軽スポーツなどを市と地域の協働によりモデル事業として実施する。

(5) トレイルランニングガイド育成事業（継続） 1,000 千円

厚田区の自然や歴史等の地域資源である「濃昼山道」におけるトレイルランニングコースのガイドを育成するとともに、トレイルランナーをもてなす地域ボランティアを育成する。

教育プランの柱Ⅲ 【地域で育ち・学び活きる教育】

◆次代を担う子どもたちの健やかな育ちの支援

<子ども政策課>

(1) 次世代育成事業（継続） 792 千円

自主的に活動を行う青少年リーダーや指導者を育成するため、継続的なリーダーの養成機会を提供します。

- ・ジュニアリーダー養成講座の実施
- ・石狩管内リーダー研修派遣負担金
- ・子ども健全育成事業交付金

◆地域づくりに活かされる生涯学習環境の充実

(1) 生涯学習講座開催費（継続） 850 千円

市民の主体的な学習活動を支援し、多様な学習ニーズと社会の要請に応える学習機会を提供する。

- ・いしかり市民カレッジ
- 主催講座（12 講座 26 コマ予定）

連携講座（約 300 講座）

- ・シニアプラザ「はまなす学園」（60 歳以上対象）
講座等（年 16 回開催）
- ・いしかり市民カレッジ開校 10 周年記念事業補助金（新規）

（２）社会教育関係団体運営補助金等（継続） 5,963 千円

社会教育関係団体の主体的、継続的な活動を支援するため、運営費等の一部を補助する。

- ・PTA連合会補助金 328 千円
- ・ユネスコ協会補助金 80 千円
- ・文化協会拠出金 5,555 千円（拡充）

◆学習の拠点としての図書館サービスの充実

（１）図書館資料等購入事業（継続） 14,000 千円

市民の生涯学習活動を支援するため、図書、雑誌、新聞等を購入し、蔵書の充実を図る。

（２）図書館交流事業（継続） 411 千円

友好図書館（宮城県名取市・石川県輪島市・沖縄県恩納村）に関わる人材や資料等の交流により、互いの図書館の一層の発展を図る。

- ・ボランティア、職員の現地交流（名取市・輪島市）

（３）子どもの読書活動推進事業費（継続） 560 千円

子ども及び保護者に向け、読書や学習習慣の定着化を図るための普及活動を行う。

- ・ブックスタート事業：0 歳児及び保護者対象
- ・調べる学習コンクールの実施：小中学生対象

◆石狩文化の活用による自主的・主体的活動の支援

（１）芸術文化振興交付金等（継続） 2,352 千円

芸術・文化の振興を図るため、市民が自主的、主体的に行う芸術文化活動費の一部を交付する。

- ・市民文化祭交付金 952 千円
- ・芸術文化振興奨励補助金 500 千円
- ・地域創造アトリエ事業交付金 800 千円
- ・全国文化大会参加補助金 100 千円

◆ふるさとを学び伝える取り組みの充実

（１）俳句文化普及事業（新規～文化振興事業費） 565 千円

石狩の俳句文化や歴史を現代に継承するため、実行委員会に対し事業費を交付する。

（２）厚田学・浜益学講座開催事業（継続） 500 千円

厚田区及び浜益区に関する歴史・産業・文化・自然等の魅力について理解を深めるため、「厚田」「浜益」で学ぶ講座等を開催する。

（３）史跡看板等整備事業（新規） 1,500 千円

浜益区の史跡「ハママシケ陣屋」の解説看板を設置するほか、遊歩道の整備を行う。

(4) 厚田区・浜益区文化財調査活用事業（継続） 2,330 千円

厚田区及び浜益区における歴史的建築物の調査や、自然遺産の映像資料作成のためのドローン撮影を行う。

(5) 資料館管理運営事業（継続） 6,209 千円

いしかり砂丘の風資料館など市内の資料館の管理運営を行うとともに、石狩の自然、歴史、文化等についての調査研究、資料や標本の収集、講座等を開催する。

(6) 石狩小学校円形校舎利活用事業（新規） 911 千円

学校統合後の石狩小学校円形校舎活用検討委員会を立ち上げ、今後の利活用について検討する。